

木葉小便り

令和6年6月24日(月)発行
文責 校長 吉野 新吾



一輪車技「メリーゴーランド」

一輪車で体づくり

山北保育園での保小連携会議、今年は、木葉小・山北小の両校で登校中に転んでけがをする1年生が多いということが話題となりました。歩いての登校に慣れないこと、コロナ禍で保育園でも散歩などが十分にできなかったことも関係していないかと思われました。子供たちにとって、外遊びは何よりの体づくりにつながるものだと考えます。

ある日、運動場を眺めていると、低学年の子が一輪車を活用している姿に気づきました。子供たちに声をかけると、「足りないので増やして欲しい」という声がありました。早速5台の一輪車を購入しました。休み時間や休日に一輪車を楽しむ子供たちが増えました。バランス感覚を養ったり、体幹を鍛えたりすることができる運動です。以前の木葉小の運動会で、希望者による一輪車の演技があったことを思い出しました。楽しく遊んで体づくりも行っていきます。



ただ今練習中

安心してすごせる街に ~気づいた大人が声をかけてください~

①オレンジ公園はだれのもの？

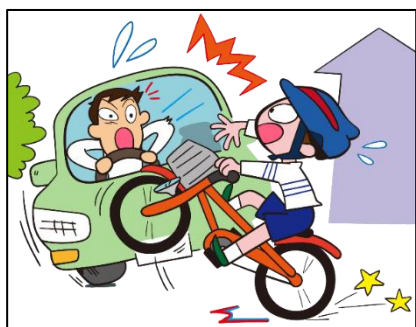
「駅近で子供が遊べる玉東町の大きな公園」ということで町外からもうらやましがられる公園となっています。子供たちにとっても人気のある遊び場ですが、オレンジ公園での過ごし方に対して、学校への苦情も届いてきています。

本年度は、歓迎遠足の目的地をオレンジ公園として、遊具の使い方やモラルについての指導を行いました。遊びに来た方々が、嫌な思いをして帰ることがないようにしたいものです。大人と子供1人1人の行動が、安心してすごせる玉東町を創っていきます。



オレンジ公園

②自転車のきまりを守ろう



学校正門の坂を下って道に飛び出し、車とぶつかりそうになった子供がいます。道路では乗れないことになっている学年の子供でした。事故にあってからでは遅いのです。もう一度我が子の自転車の乗り方について確認してほしいと思います。

- ★1~3年は道路では乗れません(「木葉小みんなのくらし」より)
- ★4~6年でヘルメットの無い子を見かけたら、気づいた大人が声をかけましょう(町生徒指導連絡協議会より)

自分がされて嫌なことは、友だちやまわりの人にも絶対にしない!

6月20日に「なかよし集会」がありました。校長からの話で「自分を大切にしていますか?」「友達やまわりの人を大切にしていますか?」と問いかけました。

木葉小学校の学校教育目標は、「**自他を大切に**し、協働的に学ぶ木葉の子」です。人の嫌がることをすることは絶対に許さないこと、先生たちは我が子のように1人1人を大切に思っていることを伝えました。

